

# 女性の年代における身体機能の運動学解析と健康支援



氏名 須永 康代 准教授

所属 理学療法学科

URL <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=173suna>

研究分野 ●ウィメンズヘルス理学療法学  
●身体運動学

キーワード ウィメンズヘルス, バイオメカニクス, 骨盤底, 産前産後, 女性

## 研究シーズの概要

女性の生涯にわたる健康支援を目的として、運動学的解析をもとに身体的変化を捉え、各年代における身体機能の諸問題に対する予防・改善のための支援について検討を行っています。具体的には、妊娠中～出産後の姿勢や日常生活動作パターンの変化の解析と指導や運動介入、中高年女性の尿失禁に対する骨盤底機能の評価や運動指導など、各年代でのライフイベントや加齢に伴う身体機能の変化に応じたアプローチを対象としています。

## 共同研究・受託研究のご提案

- ・妊娠中～産後の身体的変化に対する運動学的解析と運動プログラムの開発・実施に関する研究
- ・妊娠中～産後の腰痛対策や動きをサポートするためのウェアや骨盤ベルトなどの開発・効果検証



妊娠中の身体の変化による、動作時の困難感や不安定感、腰痛などを予防・改善するために、三次元動作解析による動作の分析を行います。



妊娠中～産後の骨盤周囲の弛緩性に対する骨盤ベルト、ウェアの適合性やサポート効果に関する検証を行います。

## 特定講座のご提案

妊娠中・産後を中心に、思春期、更年期など女性の各年代の身体の変化や女性特有の身体的トラブルに対する運動指導などが対象となります。



産前産後女性を対象とした骨盤ケア教室



中高齢女性を対象とした骨盤底筋体操の指導

## アピールポイント

様々な女性の健康問題に対して、運動学解析による科学的根拠にもとづいた支援・指導を指向した研究を行っています。